



国宝・西ノ前遺跡出土土偶（縄文の女神）



縄文の女神をスケッチする小学生

The Power of Dogu

館長：佐竹 俊明

平成24年4月20日の夕方、文化審議会が、本館所蔵の西ノ前遺跡出土土偶「縄文の女神」を国宝に指定するよう文部科学大臣に答申を行い、9月6日官報告示により、正式に国宝に指定されました。この土偶は、平成4年に舟形町で出土した後、平成8年に県有形文化財、同10年には国重要文化財に指定され、出土から20年目という節目の年に国宝になったのです。

国宝指定の理由として、「縄文時代の土偶の造形のひとつの到達点を示す優れたもので、学術的価値が極めて高い」ことがあげられました。この土偶はこれまで、国内の博物館だけでなく、フランス、中国、ドイツ、イギリスでも展示され、多くの人々を魅了してきました。そのことから、この土偶には学術的価値以上に人々をひ

きつける何かがあるのだと思います。

文化庁の原田昌幸主任文化財調査官は、今回の国宝指定について次のように言っておられました。「国宝指定の答申を行うのは文化審議会だが、この土偶を国宝にしたのは、文化庁でも文化審議会でもなく、この土偶の持つ力“*The Power of Dogu*”そのものだ」という内容でした。国宝指定答申のあった4月20日の午前、土偶「縄文の女神」の説明を解説員から受けた後も、一人土偶をスケッチしてから、説明を熱心にメモしている山形市立第七小学校の児童がいました。この児童は、国宝になることもまだ知らなかったわけですが、年代を超えてひきつける魅力がこの土偶の持つ「力」なのかもしれません。

企画展の展示報告

共同企画展「私の宝物 ーわたしの‘たから’は みんなの‘たから’ー」

開催期間：平成24年3月3日（土）～ 5月6日（日）

山形県立博物館友の会との共同企画展はこの度で3回目を迎えました。私たちの身の回りにはたくさんの「たから」があり、それらは郷土やまがたの自然・歴史・文化を語る貴重な資料でもあります。本企画展はその「たから」を大切にし、さらに未来へ伝え続けていくところが県民に育まれることを目指したものです。

友の会会員に受け継がれてきた由緒ある品や、会員個人にとって思い出深い品、地域で大切に守り伝えてきた品などの「たから」や、普段展示する機会が少なかった博物館所蔵資料などを展示しました。初公開の山形城下絵図などの貴重な資料が展示されたこともあり、注目を集めました。

期間中、友の会主催の講演会や、出展した会員によるミニ解説会が開かれ、多くの方にご参加いただきました。会員の皆様のご協力を得て、回を重ねるごとに充実した共同企画展になってきています。



展示解説会の様子

企画展「山形師範学校 ー教育県やまがたの歩みー」

開催期間：平成24年5月17日（木）～ 6月17日（日）

5月17日（木）から6月17日（日）まで、企画展「山形師範学校 ー教育県やまがたの歩みー」を開催しました。本展は、明治11年（1878年）に創設された山形師範学校の約70年間にわたる足跡に光を当てながら、大正期には「教育県」といわれた本県教育の歩みを振り返ることをテーマとしました。

本展で展示した資料は100点余り。山形師範学校の沿革に関する実物資料や写真を展示したほか、師範学校でつかわれた教科書や校友会機関誌「真琴」など学業や学生生活に関する資料、戦前の教育雑誌や

生活綴り方の資料なども紹介しました。また、本校の卒業生である作家・藤沢周平の直筆原稿などの展示も好評を得ました。



教育資料の展示

企画展の展示報告と特別展のご案内

展示報告： 企画展「豊穡と祈り ―縄文女神たちの宴と古墳時代人の想い―」

開催期間：平成24年6月30日（土）～ 9月17日（月・祝）

本県を代表する土偶、舟形町西ノ前遺跡出土土偶（以下、縄文の女神）が国宝指定を受けました。本展示会は、この国宝指定を記念して行ったものです。

縄文の女神をはじめ、長野県茅野市棚畑遺跡出土の縄文のビーナスの他、代表的な土偶を取り上げ、列島の縄文時代前半期を中心に土偶文化の一端を探りました。地域展として、山形盆地の古墳時代中後期の古墳の副葬品や、集落から出土した資料も展示しました。

また、國學院大学教授・小林達雄氏の記念講演会「縄文人の祈りと土偶」が開催さ

れ、104名もの参加を得ました。火起こしなどの体験イベントも、天童市西沼田遺跡公園で行われました。



企画展初日の展示会場の様子

ご案内： 特別展「出羽国成立1300年」

開催期間：平成24年10月13日（土）～ 12月9日（日）

「出羽国」は山形県を含む地域の旧国名であり、和銅元年（708）9月28日に越後国に設置された出羽郡を始めとしています。出羽郡は、和銅5年（712）9月23日に山形国に昇格し、さらに同年10月1日には陸奥国から置賜郡・最上郡を編入し、現在の山形県域が出羽国の中にまとまり国としての体制が整いました。この和銅5年（712）から数えて、今年平成24年（2012）は1300年の節目となります。この記念すべき年を迎え、特別展「出羽国成立1300年」を企画したものです。

展示では、和銅5年（712）から明治時代の統一山形県成立までの歴史を考古資料と歴史資料・民俗資料を中心として振り

返ります。出羽国から山形県への、およそ1300年間の郷土の歴史的な動きを県民の皆様にご紹介します。



百万塔（法隆寺）

ご来館団体（4月～8月）

県内学校関連

朝日町：宮宿小学校 大谷小学校 大石田町：大石田小学校 大江町：本郷東小学校 尾花沢市：鶴子小学校 荻袋小学校
常盤小学校 尾花沢小学校 福原中部小学校 明德小学校 高橋小学校 河北町：溝延小学校 谷地南部小学校
上山市：山形盲学校 川西町：中郡小学校 寒河江市：寒河江小学校 寒河江中部小学校 柴橋小学校
西根小学校 田代小学校 南部小学校 白岩小学校 陵東中学校 庄内町：余目第二小学校 新庄市：沼田小学校
高畠町：和田小学校 鶴岡市：加茂小学校 五十川小学校 山戸小学校 鼠ヶ関小学校 朝陽第一小学校
天童市：干布小学校 南陽市：荻小学校 小滝小学校 南陽高等学校 東根市：高崎小学校 小田島小学校 東根小学校
真室川町：真室川小学校 村山市：楯岡小学校 西郷小学校 山形市：みはらしの丘小学校 桜田小学校 第一小学校
第七小学校 第一中学校 第三中学校 第五中学校（職場体験） 第六中学校 第八中学校 山形工業高校（職場体験）
山辺町：山辺小学校 米沢市：関根小学校 窪田小学校 広幡小学校 松川小学校 南部小学校 六郷小学校
その他：東北文教大学短期大学部 放送大学山形学習センター ※順不同

県外学校関連

宮城学院中学校 仙台市立宮城野中学校 仙台市立原町小学校 仙台市立五橋中学校 仙台市立五城中学校
仙台市立向陽台中学校 仙台市立鹿野小学校 仙台市立西多賀小学校 仙台市立長命ヶ丘中学校 仙台市立鶴谷東小学校
仙台市立田子中学校 仙台市立南小泉中学校 富谷町立日吉台中学校 名取市立関上小学校 ※順不同

その他

福島県国見町徳江北部子供会 あおぞら幼稚園 双美保育園 いちょう子どもクラブ 鶴岡市大山自治会 滝山っ子クラブ
山形私学退職者会 霞城郷土史研究会 金山町中央公民館 論語に学ぶ会やまがた NHK文化センター鶴岡教室
山形市観光ボランティアガイド協会 白鷹町蚕桑3町内子供育成会 木の実西部保育園 こまくさ学園 上山病院 千歳会
リパティ若栗 加美町中新田公民館 ※順不同

友の会ご案内

山形県立博物館友の会は博物館事業を支援し、地域文化の発展に貢献するとともに、会員相互の交流を図ることを目的とする。

- ◆主な活動 会員の学習と交流（講演会・学習会・会報等の発行）
博物館との共同企画展の開催
博物館への協力（教育活動・資料調査・展示・広報活動への協力）
地域への貢献（出版物刊行・販売）
- ◆会員種別 個人会員（年会費1,000円） 団体会員（年会費2,000円）
家族会員（年会費1人600円） ※個人会員と住所が同じ家族
- ◆会員になると 会員証の発行 会報・友の会行事案内・催物案内の送付 その他、会員特典あり

山形県立博物館

〒990-0826 山形市霞城町1番8号

TEL:023-645-1111 / FAX:023-645-1112

URL:<http://www.yamagata-museum.jp>

山形県立博物館 教育資料館(分館)

〒990-0041 山形市緑町2丁目2番8号

TEL:023-642-4397 / FAX:023-642-4403

URL:<http://www.yamagata-museum.jp/education-museum/>